



日本医療機能評価機構 認定病院



医療法人社団 志仁会
三島中央病院

広報誌
☎055-971-4133
<http://mchp.or.jp>

三島中央病院 だより



6月10日ちゃんかけ拾い

目次

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 1P 看護部長 菊池 真貴子
夏の挨拶 | 3P、4P 循環器内科 紹介 |
| 般若 祥人 医師 挨拶 | 5P 理念と方針 |
| 2P ちゃんかけ、健康教室、
ミニコンサート 報告 | 6P 外来担当医表 |
| | 7P ちよつと一息 ～栄養課～ |

53

2017年夏号
2017年7月30日発行

夏のご挨拶 看護部長 菊池 真貴子



きくち まきこ
看護部長 菊池 真貴子

病院のロゴマークがカワセミをモチーフにしたものになりました。当院の隣を流れる源兵衛川でも、運が良ければ出会うことがあります。私は、当院に勤務して16年になりましたが、これまで出勤時などに、数回カワセミに遭遇しました。そんな日は、何か良い事がありそうな気持ちになります。自然豊かな勤務先で働ける事に感謝し、これからもこの自然を大切にしていきたいと思います。

さて、当院をご利用の患者さんや近隣の方々には、騒音などで、大変ご迷惑をお掛けしてまいりましたが、いよいよ新棟が完成致します。私たち看護部では、9月開設の急性期病棟と内視鏡センターの移転準備、11月の療養病棟開設準備、また、来春開設の健診センターの準備を進めています。

これまで、急性期病院の看護部門として、医療と看護の質の向上に努めて参りましたが、増床によって、急性期・回復期・慢性期・在宅医療、そして健康の維持・増進と、よりトータルな医療が提供できる体制へ、その規模と機能が拡大します。

看護師の役割は、安全に確実な治療が受けられ、その治療効果が最大に発揮されるための診療の補助と、患者さんの生活を整え回復を支援することにあります。この看護の役割を看護部全体で共有し、これからも質の高いケアの提供を目指していきます。また、地域の多職種の皆様との連携強化により安心して暮らせるための地域包括ケアシステム構築に微力ながら貢献したいと考えております。

暑さも本格的になり、夏の疲れから体調を崩される方も多い時期となりました。皆様どうぞご自愛下さい。

般若 祥人 医師 挨拶 専門分野 一般外科・消化器外科



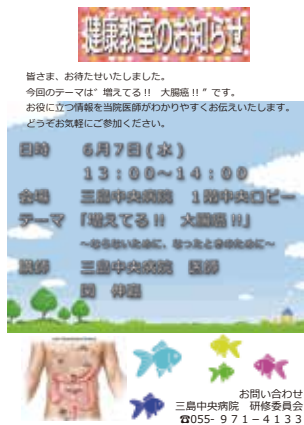
このたび7月1日より三島中央病院に勤務させていただきます、般若祥人と申します。神奈川県厚木市生まれで、駒場東邦高校出身です。慈恵医大を卒業後、埼玉石心会病院で初期研修をさせていただきました。

医学部に入学した時から外科医にあこがれていたため、今、外科医として働かせていただけることに喜びを感じております。まだ、外科に入局した

ばかりな上、こちらの病院にも不慣れな状態であり、みなさまには多大なご迷惑をお掛けすることになるかと思ひます。しかし、その分、フットワーク軽く一生懸命頑張らせていただきますので、気軽に声をかけていただければと思います。ちなみに、名前は「はんにゃよしと」と読みます。よろしくお願いいたします。

ご協力、ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

6月7日「健康教室」『増えてる!! 大腸癌!!』実施



6月10日『ちゃんかけ拾い』実施



7月14日『ミニコンサート』実施



循環器内科 紹介 その1

当院の循環器内科は常勤医師の退職に伴い、非常勤医師でのみの診療を行ってまいりましたが、現在は H27 年 10 月より常勤医として着任した 勝又 亮 と、塩澤 知之・石橋 祐記 の非常勤医 2 名の計 3 名で診療を行っております。

【 概要・診療範囲 】

循環器とは『体に血液を循環させているポンプと管』、つまり『心臓と血管』のことを意味します。循環器内科とは、この心臓と血管の疾患を扱う診療科です。扱う疾患は、①心不全・狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患・心臓弁膜症・心筋症・不整脈などの心疾患、および、②末梢動脈疾患・静脈血栓症・肺塞栓症（エコノミークラス症候群）などの動静脈疾患が主になります。



さらに、高血圧・糖尿病・高コレステロール血症・高尿酸血症（痛風）などの生活習慣病は、動脈硬化など心臓や血管に多大なダメージを与えて心疾患のリスクを増大させるため、未治療のまま放置することは大変危険です。循環器内科では心疾患・動静脈疾患の発症・増悪を未然に防ぐため、これらの生活習慣病に対しても診療を行っています。



また、めまい・フラツキ・失神などの症状は、耳鼻咽喉科・脳神経外科の疾患ばかりが原因とは限りません。

一言で『めまい』といっても、大きく分けて 3 種類に分けられます。

①グルグルめまい（目が回る）、②フラフラめまい（目は回らないがフラフラする）、③血の気が引くめまい（いわゆる『脳貧血』。血の気が引いて意識を失いそう）の 3 つがありますが、③の『血の気が引くめまい』は血圧の急激な低下が誘因となることが少なくなく、心疾患・自律神経が原因の場合が多々あります。これらの疾患も循環器内科の診療範囲となります。

【 当院で行っている検査 】

血液検査で生活習慣病の有無をチェックすることから始まり、心電図・運動負荷心電図・24 時間心電図・心臓超音波検査・心臓 CT 検査・ABI（脈波：いわゆる『血管年齢』を測定する検査）を施行して疾患の有無・治療の必要性を検討します。

常勤医が 1 名ですので残念ながら心臓カテーテル検査は施行できませんが、急性心筋梗塞発症など、高度な検査・治療が必要と判断された際は、岡村記念病院・静岡医療センター・順天堂大学附属静岡病院などの病院に直ちにご紹介させて頂いております。



【 外来診療 】

毎週、月・火・水・金・土曜に外来診療として、慢性の心不全・虚血性心疾患（狭心症・心筋梗塞）・心臓弁膜症・不整脈などの心疾患の診療を行っています。高血圧の患者さんが過半数を占めますが、糖尿病・高コレステロール血症・高尿酸血症の患者さんにも多数来院して頂いております。

前述の通りこれらの生活習慣病は心疾患の原因となるため、主に内服薬投与による診療に加え、必要に応じて食事療法や運動療法の指導も行っています。

また、喫煙・飲酒・肥満などの生活習慣の改善にも努めています。

【 入院診療 】

ご自身で外来を受診された患者さん、開業医の先生方によるご紹介で入院による精査・治療が必要と判断された患者さん、他院から転院搬送された患者さん、救急救命センターから緊急入院が必要と判断された患者さんに対しては、入院にて治療を行います。

心不全の急性増悪の患者さんが主になりますが、肺炎などで循環器内科に入院となるケースも少なくありません。

また、外科や整形外科で手術が必要となり心疾患の既往がある患者さんに対しては、諸検査で現在の心臓の状態を確認の上、麻酔科医と連携して手術の可否を検討しています。

退院時には療養計画を作成し、紹介元の医療施設との連携し外来での治療に移行します。必要と判断された患者さんには当院の外来に通院して頂きます。

【 おわりに… 】

日本人の死亡者数は、病死・事故死を合わせて年間 120 万人以上です。

心疾患による死亡は死因の第 2 位（第 1 位は悪性腫瘍（がん））であり、年間で約 20 万人。そのうち心臓突然死（発症から 24 時間以内の死亡）は、5 万人から 7 万人に及ぶといわれています。

意外と知られていませんが、欧米での死因第 1 位は心疾患なのです。日本でも食生活や生活習慣の欧米化が進むなか心疾患は増加傾向にあり、悪性腫瘍（がん）の死亡者数に迫る勢いです。近い将来、欧米と同じように心疾患が死因第 1 位となる日が来るかもしれません。

常日頃から心臓をケアすることはとても重要なことです。

胸痛・息切れ・動悸などの症状を認めた際は、我慢せずに直ちに循環器内科を受診するようにしましょう。



志仁会理念	当法人は医療・介護を中心に、個々のケースに対応できる組織を目指します。 また、地域の医師との連携を強め、地域に密着した医療を推進します。
病院理念	親切・丁寧・確実な医療を提供し、地域全体を支える病院を目指します。
病院運営方針	1. 患者さんの権利を十分尊重し、心のこもった安全な医療を実践します。 2. 親切・丁寧・確実な医療を提供します。 3. 地域に開かれ貢献できる医療を目指します。 4. 情報提供に基づき、十分な説明と同意による医療を心がけます。 5. 職員が地域医療に貢献していることに誇りをもてる医療を実践します。
看護部理念	三島中央病院の看護職員は、患者さんが安全かつ確実に治療が受けられ、自然治癒力が十分に働くように最良の条件を作り出すように援助します。 また、地域の健康への期待と治療の発展に寄与できる専門職としての看護実践を目指します。 《看護部の基本方針》 1. 私たちは、患者さんの安全を守るためのルールを遵守し、診療チームの一員として協働します。 2. 私たちは、患者さんの生活に関わるあらゆることを創造的に、健康的に整えるという援助行為を実践することにより、生活の自立とその質の向上を図ります。 3. 私たちは、患者さんの『持てる力』が十分に発揮できるように生活過程を整えます。 4. 私たちは、患者さん・ご家族の痛み・辛さ・心配や不安を表出できる環境作りとそれを軽減するための努力を惜しみません。 5. 私たちは、患者さん・ご家族の疑問点等に対して、理解していただける言葉で丁寧に説明する努力をします。 6. 私たちは、患者さん・ご家族に『第一級の看護』が贈れるよう、常に謙虚に自己研鑽します。

患者さんとの パートナー シップを 強化する ために	医療の質と患者さんの安全確保は、医療提供者のみによる取り組みだけでなく、患者さんと医療提供者とが互いの信頼関係に基づき協働して作り上げていくものであり、患者さんの医療への主体的な参加をもって、より確実なものとなると考えています。 当院では、“良質な医療を受ける権利” “医療に関する説明や情報を得る権利” など医療者として十分守るべき「患者さんの権利」を明示すると共に、“自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです” という考えのもと「患者さんへのお願い」を提示させていただきました。わからないことがあれば納得するまで質問してください。安全確保のためにアレルギー歴などをきちんとお伝えください。いろいろな場所で名前を名乗っていただいたり、点滴の確認をしていただくなどの形で診療に参加していただきます。 お困りの点、お気づきの点などありましたら担当看護師等にお申し付けください。投書をいただいても結構です。是非、より良いパートナーシップを築いていきたいと思ひます。
患者さんの 権利	当院は、医療の中心はあくまでも患者さんであることを深く認識し、「患者の権利に関する WMA リスボン宣言(世界医師会)」の精神のもと、患者さんの権利を十分守り最良の医療を提供いたします。 1. 良質な医療を公平に受ける権利 誰でも、どのような病気にかかった場合でも、良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります。 2. 医療に関する説明や情報を得る権利 病気・検査・治療・見直しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。 3. 医療を自己決定する権利 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。 4. 機密保持に関する権利 医療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。 5. 尊厳を保つ権利 誰もが一人の人間として、いかなる状態にあっても、その人格・価値観などを尊重される権利があります。
患者さんへの お願い	当院は、医療における医師及び医療従事者と患者さんの信頼関係が築けるよう患者さんにも協力をお願いしています。 1. 自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです。その患者さんと共に私たちは医療を進めていることをご理解ください。 2. 良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療従事者に対し、患者さん自身の健康に関する情報を出来るだけ正確にお伝えください。 3. 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明が良く理解できない場合は納得できるまでお尋ねください。 4. 医療の安全性を保ち、他の患者さんの安寧を損なわないように定められた規則をお守りください。 5. 医療の安全性を高めるための努力を最大限に行っていますが、あらゆる医療行為は本質的に不確実であり、意図せざる結果を生じる可能性があることをご理解ください。



交通アクセス、住所、電話番号

静岡県三島市緑町 1-3 〒411-0848

◆JR 東海道線と新幹線三島駅より車で 5 分

◆伊豆箱根鉄道（三島駅で JR 線から乗り換え）

三島広小路駅下車徒歩 2 分

TEL : 055-971-4133

FAX : 055-972-9188

URL : <http://mchp.or.jp>

診療時間

	月曜～金曜日	土曜日	日曜日・祝日
午前	9:00～12:00	9:00～12:00	休診
午後	14:00～17:00	14:00～16:00	

外来担当医表

- 予約診療とさせていただきます。 初診の予約は電話にて承ります。
(予約受付・変更受付時間は 12:00～14:00)
- 予約外でお越しの方はお待ちになることがございます。 ご了承ください。
- 学会・緊急手術等のため、担当医・診療時間に変更となる場合があります。

月 火 水 木 金 土

【内科】	午前	保坂（内） 塩澤（循）	重光（内） 勝又（循）	吉田（内） 石橋（循）	小嶋（内） 黒川（泌）	保坂（内） 大和（内） 勝又（循）	相澤（内） 木下（内） 勝又（循）
【循環器内科】 【泌尿器科】	午後	関伸嘉（内） (15:00 より) 塩澤（循） 鈴木央（泌）	杉田（内）	吉田（内） (16:00 まで) 岩崎（内） (15:00 より) 石橋（循）	小嶋（内） 安部（内） 黒川（泌）	秋田（内） (15:00 より) 大和（内） 鈴木央（泌）	休診

※泌尿器科外来の診察は、外科外来で行います。

【外科】	午前	水崎	大町	水崎 般若	大町	鈴木衛 般若	水崎 鈴木衛
【消化器外科】 【肛門外科】	午後	交替制 (15:00 より)	手術	手術	交替制 (15:00 より)	手術	交替制
【脳神経外科】	午前	阿部	阿部	関厚二郎 (10:00 より)	関厚二郎 (9:30 より) 第4週は救急のみ	関厚二郎 (9:30 より)	▲
	午後	阿部	阿部 ※	▲	休診	▲	休診

※火曜 15:00 より脳ドッグになります。(予約制) ▲印…救急のみの対応とさせていただきます。

【整形外科】	午前	岡本 大沢	一色	白井 大沢	野々宮 一色	藤原 白井	予約のみ (交代制)
	午後	手術	検査	検査	手術	検査	休診

※初診と予約外の受付は 11:30 まで。(月曜・火曜日は 11:00 までとなります。)

	14:30～16:00	リウマチ外来 (予約のみ)		リウマチ外来 (予約のみ)	(予約のみ)	リウマチ外来 (予約のみ)	
【耳鼻咽喉科】	午前	関伸二 近藤	関伸二 近藤 (石田)	石田 関伸二	交替制	関伸二 近藤	石田 関伸二 (近藤)
	午後	近藤	石田	石田	交替制	近藤	交替制

※火曜日の午前は、手術のため変更になる場合があります。



2017 年 7 月 1 日時点です。





暑い夏にぴったり!! シュワシュワゼリー★

連日暑い日が続いていますね。夏は脱水に気をつけたい季節です。水分補給に見た目も涼しげで、さっぱりしたゼリーはいかがでしょう？

～材料～ ※3人前※

カルピスゼリー（下の層）

- ・カルピス
（希釈してあるもの） 250cc
- ・粉ゼラチン（A） 5g
- ・水（A） 大さじ1

サイダーゼリー（上の層）

- ・サイダー 250cc
- ・粉ゼラチン（B） 5g
- ・水（B） 大さじ1



～作り方～

カルピスゼリー

- ①粉ゼラチン（A）を水（A）でふやかしておく。
- ②鍋にカルピスを入れ、沸騰させる。
沸騰したら火を止めて①を入れてよく混ぜる。
- ③混ぜたら耐熱カップに半分程まで入れる。
2時間程冷やす。

サイダーゼリー

- ①粉ゼラチン（B）に水（B）を入れ、20秒間電子レンジにかけて溶かす。
- ②ボールで常温のサイダーと①をよく混ぜる。
この時、泡立つので、泡は捨てて2時間冷やす。
- ③固まったのを確認したらフォーク等を使用し、
ボールの中でゼリーをクラッシュする。
- ④カルピスゼリーにクラッシュしたサイダーゼリーを
のせる。お好みでフルーツをのせたら完成。

乳酸菌で身体を元気に!!!

このゼリーには乳酸菌飲料を使用しています。
乳酸菌飲料に入っている乳酸菌は腸内の調子を整え、便通を良くする働きをしてくれます。



工事中の建物の内部

編集後記

皆さまに多大なご迷惑をお掛けしております新棟建設がいよいよ完成間近となりました。
新しい事は幾つになってもワクワクします。
これからもより一層の努力を重ねます。
どうぞよろしくお願いいたします。 編集委員より